

ゴールデンウィーク  
2024年GW連休中の診療案内

28	29	30	5/1	2	3	4	5	6
日	月	火	水	木	金	土	日	月
休	休	○	AM	○	休	休	休	休

診療時間・医師体制表2024年4月

	月	火	水	木	金	土
9:00 ～ 12:00	森 一般内科/血液	森 一般内科/血液	森 一般内科/血液	森 一般内科/血液	石橋 一般内科/呼吸器	第1・3・5週 河合 一般内科/呼吸器
			石橋 予約/呼吸器	富田 一般内科/循環器	近藤 予約/糖尿外来	第2・4・5週 森 一般内科/血液
13:30 ～ 16:30	森 一般内科/血液	富田 一般内科/循環器	休診	森 一般内科/血液 整形外科	河合 一般内科/呼吸器	休診
			第1・3週 往診	山崎 第2・4週 往診		

横浜地域 無料法律相談のご案内

開催日等	毎月1回 第3木曜日 14:00-16:00 各回30分 4名まで
開催場所等	横浜みなみ法律事務所 小花和史弁護士(医療生協かながわ生活協同組合顧問弁護士)
ご利用方法	要予約です。中田診療所事務長高須 TEL045-802-2840 までお問合せください。



医療生協かながわ生活協同組合

中田診療所だより

2024年4月1日発行

発行

医療生協かながわ生活協同組合中田診療所

2024年

〒245-0013 横浜市泉区中田東3丁目3番27号

4月号

電話:045-802-2840 FAX:045-803-0716

新年度を迎えて

～2023年度の振り返りと今年度の取り組み～

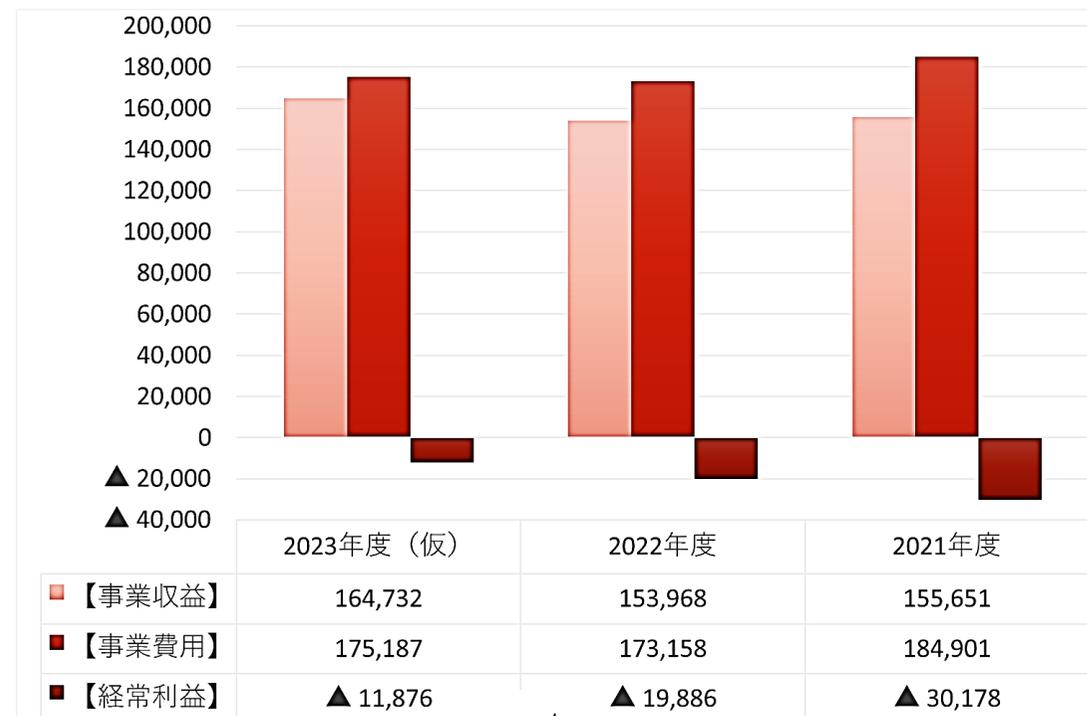
中田診療所 事務長 高須裕一

○経営改善の進捗

患者様、利用者様、組合員の皆様に支えられ、2023年度も中田診療所の経営改善を進めることができました。

長年所長を務められた加藤敏平医師の勇退(2023年7月)という大きな節目もありましたが、現所長森医師のもと、一昨年度以上に、新型コロナウイルス感染症にともなう発熱外来(1,222件\* 1日5.2件)やワクチン接種(808件\*)に取り組んできました。\*3/20日現在

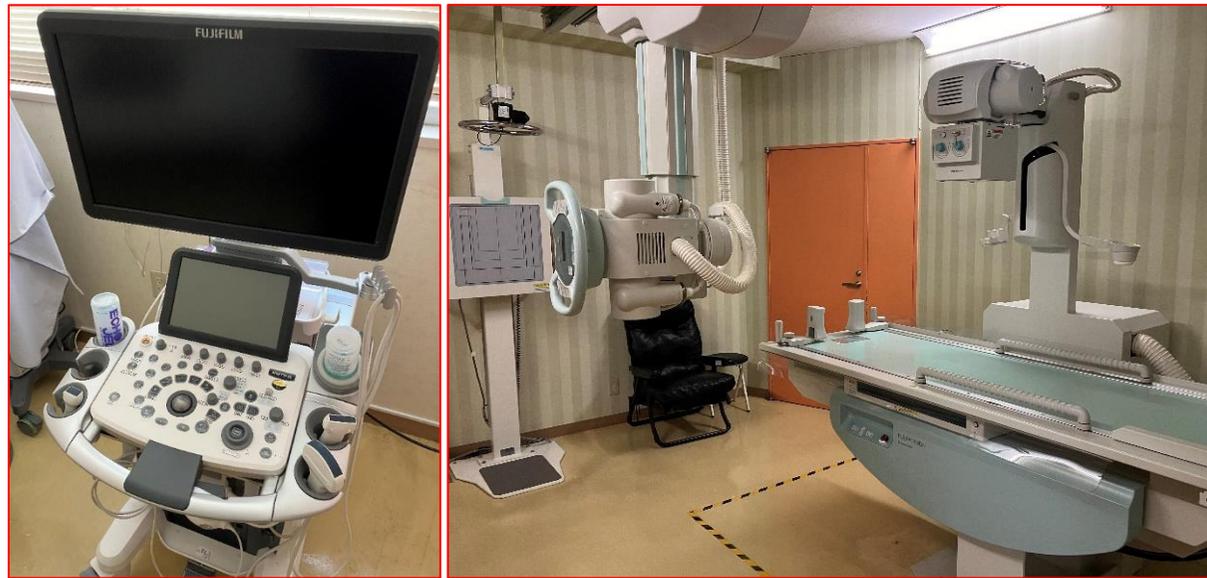
また、デイサービスでは「半日デイ」を開始し、利用者の順調に増え、定員に近い稼働を安定して続けることができるようになりました。こちらは一昨年からの取り組みの成果が実りました。



## ○設備投資や運営改善

昨年度は3つの大きな設備投資をすることができました。

- ①超音波検査装置（エコー）の購入 画像データがより鮮明になり活用の幅が広がりました。
- ②20年以上使用してきた建物全体の空調設備をリニューアルしました。
- ③レントゲン装置の操作基盤を入れ替え、継続して使用できるように整備。



そのほかにも、健診着のリニューアル（外来）やインターネット動画を活用したレクリエーションの（デイサービス）、ボランティア参加再開（デイサービス）により運営改善を図りました。

## ○医療生協活動の再開

森所長による「みんなの健康ライフ講座」を4回、開催することができました。また、まちかど健康チェックの取り組みや強化月間での訪問行動も、組合員と職員が参加して、再開することができました。コロナ過で行えなかった活動が、開催できるようになってきています。



## ○2024年度の事業所運営

今年度は、昨年より一層の経営改善を成し遂げ、「年間の収支黒字化」が目標となっています。そのためには、①診療報酬、介護報酬改定への対応②地域医療活動（在宅診療、健康診断）の進展③中田ブロック健康まつり（6月）の成功 が必要になっています。

診療報酬改定では、生活習慣病（糖尿病、高血圧、高脂血症）の管理について、より厳格な運用が求められるようになりました。「療養計画書」を作成し、医師と患者とで確認しあって治療を進める必要があります。この改定に対応しきれないと、大幅な収益減少が免れません。ご理解ご協力を得て、対応に取り組んでいきます。

介護報酬改定では、感染症対策の強化、高齢者虐待防止の推進、認知症研修、事業継続計画の策定など、事業所運営や職員の質向上に取り組んでいく必要があります。

昨年度、目標が達成できなかった在宅医療については、改めて、目標件数に到達できるよう取り組みを強める必要があります。日常診療のなかでは「いまの病院に通えなくなったから、近くの診療所にかわりたい」と中田診療所へ相談に来られる声を聴くようになりました。様々な点で医療へのアクセスが、遠ざけられるようになっている情勢のもと、地域医療の役割は重要です。

1年に1度の健康診断のすすめを、健診推進委員会などを中心に発信していきます。受診しやすい時期、組合員加入のメリット、健診内容の紹介など、ご質問もお寄せください。

6月には「健康まつり」の開催を計画しています。今回は医療生協の健康づくりの活動に立ち返り、健康チェックや医療・介護・くすり相談、健康体操デモなどを計画中です。また、診療所を地域の皆様に改めて紹介する施設見学、支部活動、班活動の様子を紹介するコーナーで、診療所や医療生協を地域にアピールできる場にします。

コロナ禍では、「医療生協のいのちの章典」＜参加と協同＞が大きく制限される経験をしました。今後実施が予定されているマイナ保険証やさらなる自己負担割合の増加などでは、＜アクセスに関する権利＞が脅かされる可能性があります。

地域医療を担う医療生協の診療所として、医療・介護へのアクセスを守るため、事業所の運営改善と社会保障制度の拡充への運動に取り組んで参ります。

以上

### お詫びと訂正

診療所だより3月号の記載内容に誤りがありましたので、訂正させていただきます。

誤 ヘモグロビンA1c（採決時から過去1～2週間の平均血糖値を反映する）で決められます。

正 ヘモグロビンA1c（採決時から過去1～2か月の平均血糖値を反映する）で決められます。